

セントン工業株式会社

2019 年度 環境経営レポート

(対象期間 2019 年4月1日～ 2020 年3月31日)

作成日： 2020年7月31日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	
環境経営方針	
組織の概要	
事業・製品の紹介	
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	
主な環境負荷の実績	
環境経営目標及びその実績	
環境経営計画の取組結果とその評価	
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	
緊急事態対応訓練	
代表者による全体の評価と見直し・指示	
これまでの環境活動の紹介	

口ごあいさつ

人類の知恵と営みが進むにつれて、さまざまな思いもよらない自然破壊が、進んでいます。大きな震災がおこるたび、さまざまな取り組みの中で再利用の意識や資源の大切さを痛切に感じます。自分たちで出来る限りの努力と資源を有効に再利用できることを念頭に置いていこうと考えています。自然環境を悪化することなく、地球上の全てのものが、共に栄えていける社会を目指していくために我々は環境の維持向上に配慮し、きれいな大気を維持していく努力を企業から先駆けて社会的責任を遂行していかねばならないと思っています。

環境経営方針

＜環境経営理念＞

当社は、ますます深刻化する地球温暖化や今後予想される環境破壊への対応が、人類共通の重要課題との認識にたち、すべての事業活動において 環境に与える負荷の低減に配慮し、技術的・経済的に可能な範囲で、全社一丸となって自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。

＜環境保全への行動指針＞

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

- ①二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）
 - ・電力（工場、事務所）
 - ・自動車燃料（営業車、トラック）
- ②廃棄物の削減及び再資源化の推進（循環型社会への対応）
 - ・一般廃棄物（可燃ごみ）
 - ・梱包資材の再利用、不良製品（鉄・ステンレス）のリサイクル化
- ③排水量の削減（水資源の保全）
 - ・一般水道水
- ④グリーン購入の推進
- ⑤環境に配慮した製品づくりの推進

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

3. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日： 2008年11月1日

改定日： 2020年8月3日

代表取締役社長 川瀬 東一郎

□組織の概要

更新日：2020年7月31日

(1) 名称及び代表者名

センタン工業株式会社

代表取締役社長 川瀬 東一郎

(2) 所在地

本 社 大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目22番9号
翼 工 場 大阪市生野区翼西3丁目13番17号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 専務取締役 川瀬 夕起子 TEL：06-6714-7959
担当者 部長 川瀬 実 TEL：06-6754-3351

(4) 事業内容

自転車バスケット及びキッチンパーツの製造・販売

(5) 事業の規模

売上高 2 億円

	本 社	翼 工 場	0	0	合計
従業員 名	2 名	14 名	名	名	16名
延べ床面積 m ²	70 m ²	924 m ²	m ²	m ²	994m ²

(6) 事業年度

2 月 1 日～1 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：センタン工業株式会社

対象事業所：本 社

翼 工 場

活動：

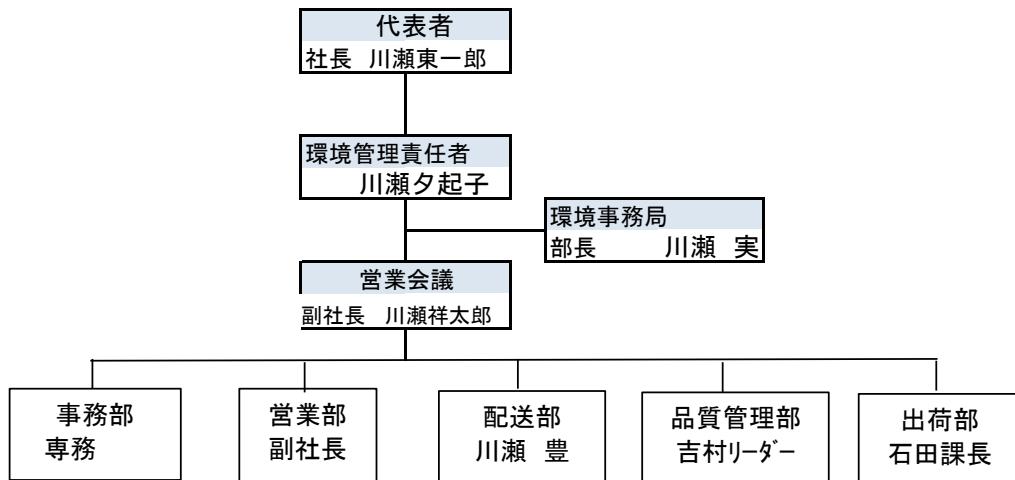
自転車バスケット及びキッチンパーツの製造・販売

□事業や製品(商品)の紹介



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2020年7月31日



役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、営業会議の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
営業会議	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2012年	2013年	2019年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	0	44,624	
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	0	4,734	
産業廃棄物排出量	トン	0	0	
水使用量	m ³	0	214	

※二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO₂/kWh 電力会社の調整後の係数

□環境経営目標及びその実績

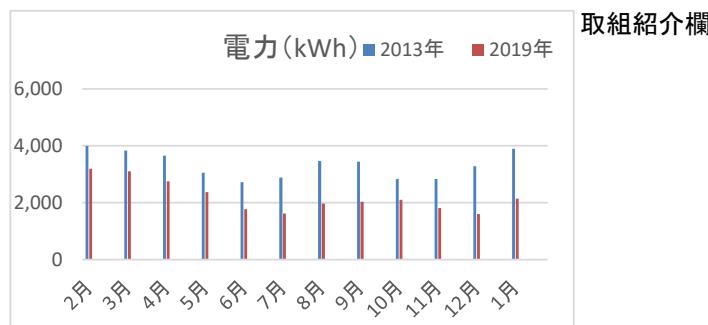
項目	年度	基準値	2019年		評価	2020年	2021年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	16,717	16,383	11,067	○	13,374	13,374
	基準年度比	2013年	98%	68%		80%	80%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	27,907	27,349	21,164	○	25,116	25,116
	基準年度比	2013年	98%	81%		90%	90%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	44,624	43,732	33,976		38,490	42,672
一般廃棄物の削減	kg	4,734	2,367	2,091	○	2,367	2,367
	基準年度比	2013年	50%	45%		50%	50%
水道水の削減	m ³	214	203	90	○	107	107
	基準年度比	2013年	95%	42%		50%	50%
環境に配慮した生産活動		行動目標(次項による)					

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標:○達成 ×未達成

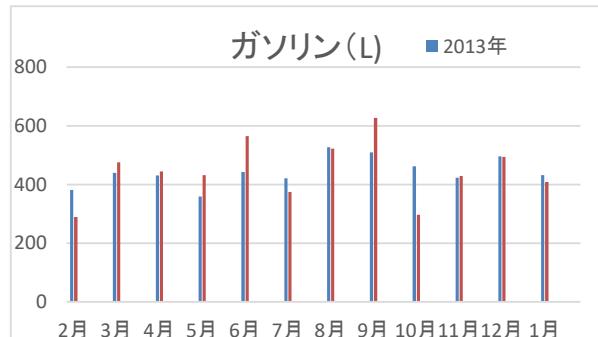
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかつた ×全くできなかつた

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
		節電意識も定着してきている。
数値目標	○	
・空調温度の適正化(冷房28°C 暖房20°C)	○	
・不要照明の消灯	○	
・昼休みの節電	○	
・帰宅時の消灯確認	○	
・空調機の保守点検	○	



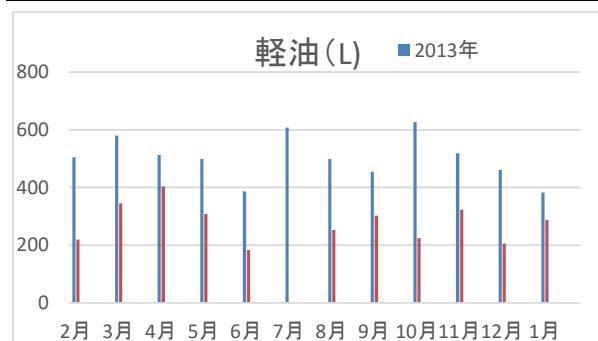
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2013年	3,994	3,837	3,654	3,057	2,727	2,879	3,461	3,442	2,833	2,833	3,288	3,894
2019年	3,197	3,107	2,748	2,370	1,773	1,620	1,975	2,034	2,102	1,812	1,599	2,139

自動車燃料による二酸化炭素削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	今期の目標達成は、配達先が減少したのが大きく影響されてのことなので、努力効果が見えにくい。
・アイドリングストップ		○	
・効率的なルートで配達		○	
・急加速・急停車の防止		○	



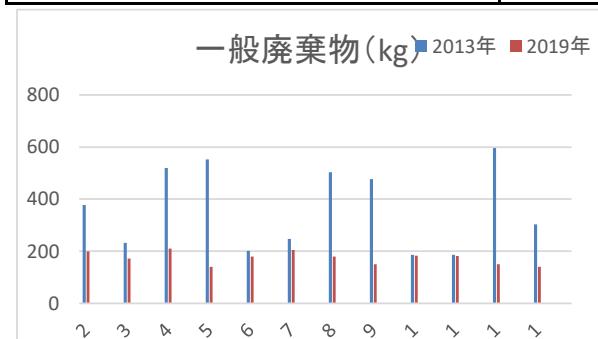
取組紹介欄

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2013年	381	440	431	359	442	421	527	509	462	423	496	432
2019年	289	475	444	432	565	374	522	627	297	429	494	408



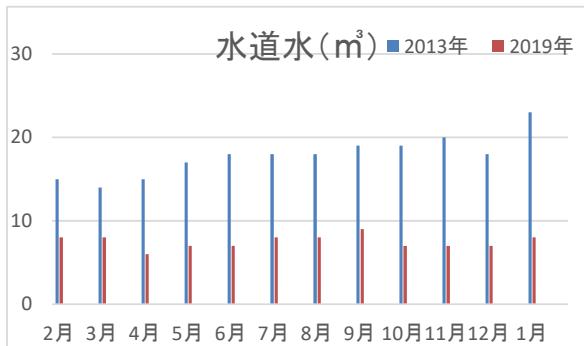
取組紹介欄

一般廃棄物の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	概ね再利用がうまくいっているように思う。しかし、整理整頓上予期せぬ商品でごみが増えるということもあった。
・コピー紙裏面再利用		○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化		△	
・使用済み封筒の再利用		○	
・梱包材の再利用		○	



取組紹介欄

水道水の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	個々の意識が定着されてきているが、再度節水の意識を強化していきたい。
・水道水削減目標		0	
・節水呼びかけ		0	
0		0	
0		0	



取組紹介欄

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2013年	15	14	15	17	18	18	18	19	19	20	18	23
2019年	8	8	6	7	7	8	8	9	7	7	7	8

取組紹介欄

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・有害性の少ない資材の購入	○	今期は 工場の照明器具をLEDに交換することができて、グリーン対策に貢献できた。
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	
・燃費のよい自動車の採用	○	
・事務用品グリーン購入	○	

取組紹介欄

環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・不良率低減	○	商品の確認と不良製品の箇所の示唆をこまめに話し合い改良していく。
・稼働率向上	○	
・顧客クレーム削減	○	
・廃棄率削減	○	

取組紹介欄

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
消防法（危険物）	液化石油ガス
高圧ガス保安法	液化石油ガス
フロン排出抑制法	スポットクーラー
資源有効利用促進法	パソコン等のリサイクル
NOX・PM法	大阪府条例 自動車流入規制、ステッカー貼付
グリーン購入法	購入品 調整品

顧客要求事項	品質管理
--------	------

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

特になし

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定：火災の発生	
■実施日： 令和元年 8月28日	■実施場所 畿工場
■参加者： 専務、部長、吉村リーダー、石田、河野、仁張、中山、上田井	
■実施内容： <input checked="" type="checkbox"/> 通報訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練 2階作業場から出火し、バケツや消火器での消火活動をする。火災が大きくなつた想定をし、消防署への連絡	
■評価：	<input checked="" type="checkbox"/> 手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
消火活動の手順を覚えてきている、煙の発生での低い姿勢の確認。安全な場所に避難する。それぞれのポイントの確認が出来た。	
■実施状況の様子	
毎回手順書に従い スムーズにできており、その都度確認し合うことが相互間で行われていた。	

緊急事態の想定：火災の発生	
■実施日： 令和元年 8月29日	■実施場所 本社
■参加者： 専務、下村、	■実施内容：
■評価：	<input checked="" type="checkbox"/> 手順書とおりに実施 <input checked="" type="checkbox"/> 手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
火災対応を素早くし、消火活動の訓練を確認できた。	
■実施状況の様子	
お互いに声を掛け合い、その場でより良い動きにしていけたらと考えていた。	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2020年7月31日

今期は 目標達成できたものがほとんどで良かったと思う反面、業績面での落ち込みからの結果といふこともいがめない事実である。この数値を維持することが 経営にとって苦しいことであると言い換えられる。今後は そのあたりを検討しながら、環境活動の意識は落とさずにすすめたい。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制他	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

プラスチックの削減が 社会的に問題になってきている昨今我々も少なからず、日々の生活 作業の中で 改良できることに取り組んでいくよう 全員で考えていくよう朝礼等で話し合っている。ペットボトルから マイ水筒の活用を推進していきたい。

□編集後記